

(別添7)

事業所名 グループホーム 川崎

2 目標達成計画

作成日: 令和4年3月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 ・ 20 ・ 49	コロナ禍により外出への制限があり、地域と利用者様との繋がりが築きにくく、利用者様が施設内に閉じこもりがちな生活となってしまう。	・コロナ禍の状況によるが可能な限り散歩等施設外での時間を増していく。 ・家族知人との繋がりが保たれるよう状況に応じ面会や、ご本人様の近況が家族等に伝わるようにする。	・利用者様の状況によるが可能な限り外出(散歩や家人と自宅等への外出)の機会を作っていく。 ・定期的に家人へ近況や写真等を渡し家人との関係を築き保っていく。	6ヶ月
2	18	利用者様の長期利用に伴い高齢・重度化が増してきており、日常的に家事等への参加できる利用者様が減ってきている。	・今後も利用者様個々の残存機能を活かした生活作りができるよう援助していく。	・利用者様個々の残存機能と取り組めそうな家事等を再確認し職員と共に取り組むことで継続できるよう援助する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。